

情報公開用文書（多施設共同研究用）

西暦 2020年 1月 21日 作成

研究課題名	【承認番号： jRCTs031190167 】 非小細胞肺癌におけるフルルビプロフェンアキセチル周術期投与による術後再発予防効果を検証するための多施設共同ランダム化第Ⅱ相比較試験(FLAX 試験)
研究の対象	2019年12月23日から2021年9月30日の間に原発性肺癌の手術を予定している患者さま
研究の目的・方法	肺癌は根治手術を行った場合でも、術後再発を来しやすい疾患です。これまでのところ日本では、手術の際に鎮痛剤として投与される非ステロイド性抗炎症薬（NSAIDs、エヌセイズ）の癌再発予防効果に関する研究がされておりません。この研究は手術中及び手術後にNSAIDsを使用することで、肺癌の術後再発を抑制するのに有効かどうかを調べることを目的としています。
研究の期間	西暦 2019年 12月 23日 ～ 西暦 2026年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の種類	利用させていただくカルテ情報は下記です： 診断名、年齢、性別、生年月、イニシャル、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、病理組織検査）、麻酔情報、手術所見、術後合併症、術後再発、等。
外部への試料 ・情報の提供	匿名化した上記カルテ情報を提供
外部からの試料・ 情報の取得と保管	なし
研究組織	研究施設及び研究責任医師：平塚共済病院外科 山仲一輝 研究代表医師：国立病院機構横浜医療センター呼吸器外科 渡部克也
<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記の連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先</p> <p>〒254-8502 神奈川県平塚市追分 9-11 国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院</p> <p>電話 0463-32-1950（代表） （平日 8時30分から17時15分まで） FAX 0463-31-1865</p> <p>連絡先対応者 外科 呼吸器外科部長（研究責任医師） 山仲一輝（内線 9534）</p> <p>*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。 あらかじめご了承ください。 以上</p>	